



公益社団法人 久慈法人会

社団化40周年記念

40年のあゆみ

記念式典・記念講演会・祝賀会

令和6年6月21日（金）午後3時

久慈グランドホテル

社団化40周年 記念式典・祝賀会次第

第一部 記念式典

- | | | |
|---------------|---|---------------------------------|
| 1. 開式のことば | | |
| 2. 国歌斉唱 | | |
| 3. 物故会員に対する黙祷 | | |
| 4. 式辭 | 公益社団法人久慈法人会会长 | 対馬博貴 |
| 5. 感謝状贈呈 | | |
| 6. 来賓祝辞 | 仙台国税局課税第二部長
広域市町村代表 久慈市長
岩手県県北広域振興局長
(一社) 岩手県法人会連合会長 | 船木英人様
遠藤譲一様
佐々木哲様
浅沼晃様 |
| 7. 来賓紹介 | | |
| 8. 祝電披露 | | |
| 9. 閉式のことば | | |

第二部 記念講演

演題 『明日への希望～それは常に挑戦し続けること～』

講師 株式会社砂壁製米舎 代表取締役社長 砂壁純也様

第三部 祝賀会

- | | | |
|------------|------------------|-----------|
| 1. 開宴のことば | | |
| 2. 祝宴あいさつ | 社団化40周年記念事業実行委員長 | 晴山良一 |
| 3. お祝のことば | 久慈税務署長 | 菊池健様 |
| 4. 乾杯 | 久慈商工会議所 会頭 | 山王敏彦様 |
| 5. アトラクション | 久慈秋まつり太鼓・音頭上げ | 久慈秋まつり中組様 |
| 6. 祝宴 | | |
| 7. 万歳三唱 | | |
| 8. 閉宴のことば | | |



社団化40周年を迎えて

公益社団法人久慈法人会

会長 尾馬博貴

久慈法人会は昭和23年7月に久慈税務署管内の法人企業の有志が集まり、会員数40社による久慈法人財務協会として設立されました。その後、幾多の変遷を経て昭和59年3月に仙台国税局より会員数405社をもって社団法人の設立許可を交付され、現在624社の会員で本年社団化40周年を迎えることになりました。

これもひとえに国税当局をはじめ法人会連合会また各友誼団体のご支援、ご指導の賜と深く敬意と感謝を申し上げる次第です。

さて、久慈法人会の社団化30周年から40周年までの10年間の歩みは、細谷地諱吉元会長、谷地力夫元会長、そして嵯峨吉彦前会長のもと、主として租税教育活動、社会貢献事業等の事業を継続的に展開してきたところであります。

具体的には決算法人説明会、タックスゼミナール、青年部・女性部による租税教室等の研修相談事業、各市町村への税制提言活動、各種講演会開催、青年部による上級救命講習会の社会貢献活動等、切れ目なく活動して参りました。

さて平成23年の東日本大震災以降、法人会連合会、各友誼団体からの寄付金を原資として被災4市町村への義援金、久慈法人管内の小学校、公共施設等への寄贈を行って参りました。ご厚志をお寄せいただきました全国の各団体、機関に対し改めて衷心より感謝と敬意を表すものであります。

本日私たちは社団化40周年を迎えることができました。これを契機に、『税のオピニオンリーダーとして、①企業の発展を支援し、②地域振興に寄与し、③国と社会の反映する経営者の団体であり続けたい』という法人会の目的を肝に銘じて参りたいと思います。

言い換れば地域に望まれ、地域に根差した活動を地道ではありますが、これからも着実に積み上げ法人会の存在価値を高めていけるよう、尽力して参る所存でございます。

終わりに皆様のより一層のご指導、ご鞭撻ならびにご高配を賜りますようお願い申し上げ、益々のご健勝とご繁栄を心からご祈念いたしましてご挨拶といたします。

感謝状贈呈者

功労者感謝状

前 会 長	嵯 峨 吉 彦 様	(24年)
元 理 事	野 里 壽 史 様	(18年)
元 理 事	中 塚 和 孝 様	(13年)
元 副 会 長	故 嵯 峨 政 嘉 様	(45年)
元 理 事	小 田 隆 様	(12年)
元 理 事	外 里 文 人 様	(12年)
元 理 事	税 田 英 敏 様	(18年)
元 理 事	赤 坂 優 様	(18年)
元 理 事	林 下 千一郎 様	(10年)
元 会 長	故 谷 地 力 夫 様	(26年)
元 副 会 長	高 松 義 弘 様	(23年)
元 理 事	一 沢 明 男 様	(40年)
元 理 事	佐々木 明 様	(18年)
元 理 事	故 野 場 正 輝 様	(18年)
元 理 事	績 石 美惠子 様	(18年)
元 理 事	宅 石 正 一 様	(15年)
元 副 会 長	大 沢 吉 雄 様	(29年)
元 理 事	伊 藤 良 一 様	(16年)
元 理 事	向 正 彰 様	(16年)

※()は、退任までの在職年数です。

来賓ご芳名

1. 税務関係

仙 久	台 慈	國 稅	稅 務	局 署	課 署	稅 統	第二部	長 長	人 健	樣 樣
久 久	慈 慈	税 稅	務 務	署 署	署 署	括 国	国 稅	官 官	照 光	樣 樣

2. 官公庁関係

岩 久	手 県	県 北	廣 域	振 興	局 市	局 市	長 長	哲 讓	哲 讓	樣 樣
洋 野	慈 野	慈 野	田 代	田 代	町 村	町 村	長 長	一 善	正祐	樣 樣
野 普					村 村	村 村	長 長	士 伸	祐伸	樣 樣
								夫		樣 樣

3. 商工関係団体

久 久	慈 野	商 町	工 商	會 工	議 工	所 會	會 會	頭 長	敏 敏	樣 樣
洋 野	野 田	町 村	商 村	工 商	工 工	會 會	長 長	仁 仁	勉 昭	樣 樣
野 田	普 代	村 村	商 村	工 商	工 工	會 會	長 長	智 智	也	樣 樣
										樣 樣

4. 友誼団体関係

久 久	慈 間	間 稅	稅 會	會 會	長 長	桑 煙	煙 道	利 利	博 幸	樣 樣
						下 下	道 道			

5. 法人会関係

一般社団法人岩手県法人会連合会	理 務	事 事	藤 村	吉 直	隆 修	人 幸	樣 樣
公益社団法人盛岡法人会	專 會	事 長	田 田	力 力	也 剛	彥 男	樣 樣
公益社団法人花北法人会	會 會	長 長	藤 佐	直 勉	孝 勉	悅 男	樣 樣
公益社団法人胆江法人会	會 會	長 長	佐 佐	力 力	修 孚	貴 倍	樣 樣
公益社団法人一関地区法人会	會 會	長 長	千 伊				樣 樣
公益社団法人気仙地区法人会	會 會	長 長	寺 東				樣 樣
公益社団法人宮古法人会	會 會	長 長	葉 東				樣 樣

6. 税理士会関係

東北税理士会久慈支部	支 部	長 長	里 原	文 広	人 幸	樣 樣
東北税理士会久慈支部	副 部	長 長	原 橋	和 喜	彥 男	樣 樣
東北税理士会久慈支部	副 部	長 長	久 上	修 孚	悦 貴	樣 樣
東北税理士会久慈支部	理 部	士 士	良 奈			樣 樣
東北税理士会久慈支部	理 部	士 士				樣 樣
東北税理士会久慈支部	理 部	士 士				樣 樣

7. 保険会社関係

大同生命保険株式会社盛岡営業部	營 業	長 長	間 小	徹 和	樣 樣
A I G 損害保険会社八戸支店	支 部	長 長	小 堀	祐	樣 樣
アフラック生命保険会社盛岡支社	支 社	長 長			樣 樣

8. 金融機関関係

岩手銀行久慈中央支店	支 部	長 長	木 原	志 郎	樣 樣
東北銀行久慈支店	支 部	長 長	久 々	將 太	樣 樣
北日本銀行久慈支店	支 部	長 長	菅 木	将 太	樣 樣
みちのく銀行久慈支店	支 部	長 長	森 高	寿	樣 樣
盛岡信用金庫久慈支店	支 部	長 長	高山		樣 樣

公益社団法人久慈法人会

歴代役員

(敬称は略させていただきます)

歴代会長

初代会長	兼田 忠二郎	(昭和23年7月～昭和59年2月)
第2代会長	松前 庄一	(昭和59年2月～平成11年6月)
第3代会長	細谷地 謙吉	(平成11年6月～平成25年6月)
第4代会長	谷地 力夫	(平成25年6月～平成29年12月)
第5代会長	嵯峨 吉彦	(平成30年1月～令和5年6月)
第6代会長	対馬 博貴	(令和5年6月～現在)

歴代副会長（昭和59年3月社団化以降）

吉田 宇兵衛 (～平成3年6月)	工藤 堅 固 (～平成5年6月)	田高 七之助 (～昭和57年6月)
佐々木 幸吉 (昭和57年7月～平成4年6月)	山崎 重雄 (平成4年6月～平成6年9月)	三浦 秀雄 (平成4年8月～平成17年6月)
山王 敏男 (平成4年8月～平成6年9月)	小坂 明 (平成6年9月～平成23年6月)	細谷地 謙吉 (平成6年9月～平成11年6月)
田原 吉美 (平成11年6月～平成25年6月)	谷地 力夫 (平成17年6月～平成25年6月)	嵯峨 吉彦 (平成23年6月～平成30年1月)
大沢 吉雄 (平成25年6月～平成27年6月)	対馬 博貴 (平成25年6月～令和5年6月)	高松 義弘 (平成27年6月～平成29年6月)
晴山 良一 (平成29年6月～現在)	嵯峨 政嘉 (令和元年6月～令和3年6月)	中上 一登 (令和3年6月～現在)
中新田 聰 (令和5年6月～現在)		

歴代専務理事（昭和59年3月社団化以降）

寿松木 克雄 (～平成3年6月)	鈴間 一郎 (平成3年6月～平成6年9月)
谷地 力夫 (平成6年9月～平成17年6月)	嵯峨 吉彦 (平成17年6月～平成23年6月)
晴山 良一 (平成23年6月～平成29年6月)	中上 一登 (平成29年6月～令和3年6月)
中新井田 聰 (令和3年6月～R5年6月)	斎藤 豊 (令和5年6月～現在)

歴代青年部会長（昭和63年2月設立）

初代 鈴間一郎
(昭和63年9月～平成2年9月)

第3代 晴山良一
(平成4年9月～平成6年9月)

第5代 高屋敷勉
(平成8年6月～平成11年6月)

第7代 鈴木勝則
(平成13年6月～平成15年6月)

第9代 斎藤豊
(平成19年6月～平成27年6月)

第11代 岩城元
(平成29年6月～令和元年6月)

第13代 小泉好明
(令和3年6月～令和5年6月)

第2代 畠石祐三
(平成2年9月～平成4年9月)

第4代 大橋哲夫
(平成6年9月～平成8年6月)

第6代 嵐嶽吉彦
(平成11年6月～平成13年6月)

第8代 中上一登
(平成15年6月～平成19年6月)

第10代 葛巻一幸
(平成27年6月～平成29年6月)

第12代 小倉徹也
(令和元年6月～令和3年6月)

第14代 井上拓自
(令和5年6月～現在)

歴代女性部会長（平成10年11月設立）

初代 繢石美恵子 (平成10年11月～平成19年6月)

第2代 山王アイ子 (平成19年6月～平成27年6月)

第3代 細谷地芳子 (平成27年6月～平成29年6月)

第4代 小山佳子 (平成29年6月～令和元年6月)

第5代 對馬豊子 (令和元年6月～現在)

久慈法人会社団化40年のあゆみ

- 昭和23年 7月 久慈税務署管内の法人企業有志が集まり、久慈法人財務協会設立 (会員数 40 社)
初代会長に兼田忠二郎氏就任
- 昭和32年 6月 久慈法人協会に改称
(当法人協会は、全国で 15 番目・岩手県では 3 番目の発足)
- 昭和44年 11月 創立 20 周年記念事業として、永年勤続役員を表彰
- 昭和48年 11月 優良納税団体として、久慈税務署長表彰受賞
- 昭和53年 5月 決算申告法人説明会を開催 (以後継続開催)
- 昭和56年 8月 久慈法人会に改称
- 昭和59年 2月 社団法人久慈法人会設立総会開催 (会員数 405 社)
第 2 代会長に松前庄一氏就任
副会長に吉田宇兵衛氏、工藤堅固氏、佐々木幸吉氏就任
- 昭和59年 3月 仙台国税局より社団法人の許可書交付される。
- 昭和59年 5月 社団法人設立記念式典・祝賀会開催
- 昭和63年 2月 青年部会設立総会開催 (部会員数 63 名)
初代部会長に鈴間一郎氏就任
- 昭和63年 5月 事務所を久慈商工会議所 1 階に移転
- 平成 4 年 9 月 全法連の役員退任基準の制定に伴い、役員退任基準 (75 歳退任) に関する内規の施行
- 平成 6 年 6 月 社団化 10 周年記念式典・祝賀会開催 (会員数 581 社)
- 平成 6 年 9 月 定款一部変更 (目的・事業・決算期等)
- 平成 8 年 5 月 県法連青年部会連絡協議会 第3回「研修の集い」久慈大会開催
- 平成 8 年 6 月 最低資本金制度導入に伴い、会費規程一部改正
- 平成 10 年 6 月 創立 50 周年記念式典・祝賀会開催 (会員数 644 社)
- 平成 10 年 11 月 女性部会設立総会開催 (部会員数 62 名)
初代部会長に続石美恵子氏就任
- 平成 11 年 6 月 第 16 回通常総会において、第 3 代会長に細谷地諒吉氏就任
副会長に三浦秀雄氏、小坂明氏、田原吉美氏就任
- 平成 12 年 3 月 社会貢献事業として、久慈広域中学 1 年生約 1,000 名に「税金の使い方」の下敷 (A4 判) を作成し、3 年間配布
- 平成 12 年 6 月 第 17 回通常総会において、会館建設承認得る。
- 平成 13 年 7 月 久慈法人会館落成記念式典・祝賀会開催
会員数 657 社 県内単位会初、東北 6 県第 2 番目の法人会館建設
- 平成 13 年 9 月 第 1 回タックスゼミナールの開催 (以後継続開催)
- 平成 13 年 9 月 八戸法人会五戸支部との交流会開催
- 平成 14 年 11 月 税を知る週間事業として税務研修会開催 (久慈間税会と共に、以後継続開催)
- 平成 15 年 1 月 新春講演会開催 (以後継続開催 久慈間税会と共に)
- 平成 15 年 10 月 青年部会初の租税教室実施 (久慈市立侍浜中学校) (以後継続開催)
- 平成 16 年 6 月 社団化 20 周年記念式典・祝賀会開催 (会員数 630 社)

- 平成 16 年 10 月 全国法人会総連合会長表彰（会員増強活動優秀賞）
- 平成 17 年 3 月 久慈市に自動体外式除細動器（AED）1 台寄贈
- 平成 17 年 7 月 岩手県法連青年部会連絡協議会第 12 回「研修の集い」久慈大会開催
- 平成 17 年 11 月 野田村に自動体外式除細動器（AED）1 台寄贈
- 平成 18 年 2 月 青年部会 第 1 回上級救命講習を開催（以後継続開催）
- 平成 18 年 7 月 第 1 回中小企業会計啓発・普及セミナーを開催（以後継続開催）
岩手県法連女性部会第 8 回連絡協議会『特別研修の集い』久慈大会開催
- 平成 18 年 11 月 普代村に自動体外式除細動器（AED）1 台寄贈
- 平成 19 年 6 月 岩手県連会長表彰（大型保障制度目標達成）
- 平成 20 年 6 月 第 26 回総会記念講演「町の活性化で経済効果を！」と題して、葛巻町長鈴木重男氏講演
- 平成 20 年 11 月 女性部会で第 1 回絵はがきコンクール作品募集開始（以後継続実施）
久慈市山形町に自動体外式除細動器（AED）1 台寄贈
- 平成 21 年 12 月 洋野町大野支所に自動体外式除細動器（AED）1 台寄贈
- 平成 22 年 11 月 久慈税務署長感謝状（租税教育推進）
- 平成 23 年 3 月 久慈市社会福祉協議会に車椅子 5 台寄贈
東日本大震災が発生し地域及び会員企業が被災
- 平成 23 年 6 月 通常総会において公益社団法人移行への承認
被災報告会員の年会費免除及び見舞金の交付
- 平成 23 年 8 月 総務委員会と事業委員会を統合し公益事業委員会として 5 委員会制から 4 委員会制に改正
- 平成 23 年 11 月 細谷地諒吉会長が国税庁長官表彰を受ける
久慈市社会福祉推進協議会会長表彰（社会福祉基金造成寄与）
- 平成 24 年 6 月 通常総会において公益社団法人の定款及び諸規定の承認
- 平成 24 年 8 月 被災 4 市町村に義援金を寄贈
- 平成 24 年 9 月 東日本大震災の被災者向け「再生支援事業」説明会を開催
- 平成 25 年 2 月 第 4 回「絵はがきコンクール」で東北 6 県法人会連合会長賞を鹿糠彩芽さん（小久慈 小 6 年）が受賞
- 平成 25 年 3 月 公益社団法人に認定（岩手県より平成 25 年 3 月 21 日付認定書）
- 平成 25 年 4 月 公益社団法人に移行（平成 25 年 4 月 1 日登記）
- 平成 25 年 6 月 公益社団法人として第 1 回通常総会を開催
第 4 代会長に谷地力夫氏就任
副会長に大沢吉雄氏、嵯峨吉彦氏、対馬博貴氏就任
- 平成 25 年 7 月 岩手県法連女性部会連絡協議会第 15 回「特別研修の集い」久慈大会開催
- 平成 25 年 10 月 洋野町農業祭で税金クイズを実施
- 平成 25 年 11 月 長内中学校 3 年の小倉環さんが「税についての作文コンクール」で内閣総理大臣賞を受賞
- 平成 26 年 6 月 平成 26 年度通常総会並びに社団化 30 周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会を開催
- 平成 27 年 11 月 仙台国税局長表彰（租税教育推進）

- 平成 28 年 7 月 ビックハートネットワーク寄付金贈呈
青年部会が久慈市へ被災地支援寄付金贈呈
- 平成 28 年 6 月 役員会、通常総会で寄付金を募り熊本地震へ義援金贈呈 (57,162 円)
- 平成 28 年 7 月 県法連青年部連絡協議会 第 21 回「研修の集い」久慈大会開催
- 平成 28 年 7 月 「研修の集い」久慈大会にて『巨人軍寮長新人の育て方』と題して、読売巨人軍樋沢良信氏（久慈市出身）が講演
- 平成 29 年 3 月 東日本大震災における災害支援を評され、久慈市から感謝状を受ける
- 平成 29 年 6 月 ビックハートネットワーク寄付金贈呈
洋野町、野田村、普代村に各 50 万円寄付
- 平成 29 年 11 月 谷地力夫会長が国税庁長官表彰を受ける
- 平成 29 年 12 月 税についての作文コンクールで全国法人会総連合会長賞を田中愛結美さん（大川目中学校 3 年）が受賞
- 平成 30 年 1 月 第 5 代会長に 嵐吉彦氏就任
- 平成 31 年 2 月 新春講演会「幕末の盛岡藩から学ぶこと」と題して、平谷美樹氏が講演
- 平成 31 年 2 月 管内小学校 1 校に義援金を寄贈
- 令和 元年 11 月 租税教育推進が評され、久慈法人会が国税庁長官感謝状を授与
- 令和 2 年 5 月 令和元年 10 月台風 19 号被災会員へのお見舞金贈呈
- 令和 2 年 6 月 第 8 回通常総会は新型コロナウイルス感染状況に鑑み規模を縮小して実施
(通常総会記念講演会、ご来賓のご案内、交流会の中止)
- 令和 2 年 7 月 第 16 回上級救命講習中止
(コロナ禍のため平成 18 年講習開始以来、初めて中止)
- 令和 2 年 8 月 新型コロナウイルス感染症に対する啓蒙を図るため「市民向け感染予防ハンドブック」を作成し久慈法人会管内の市町村に同ハンドブックを配布
- 令和 3 年 2 月 ビックハートネットワーク寄付金（東日本震災復興応援資金）贈呈
- 令和 3 年 10 月 第 37 回法人会全国大会岩手大会
新型コロナウイルスの感染状況を鑑みオンライン開催
- 令和 4 年 2 月 東日本震災復興応援資金（ビックハートネットワーク）贈呈式
久慈市情報交流センター（YOMUNOSU）他、域内 5 小学校に備品贈呈
- 令和 4 年 7 月 岩手県法連女性部会連絡協議会第 23 回「特別研修の集い」久慈大会開催
- 令和 5 年 2 月 新春講演会「人生で大切なことは、すべて厨房で学んだ」と題し、新宿調理師専門学校長上神田梅雄氏（普代村出身）が講演
- 令和 5 年 6 月 第 11 回通常総会において、第 6 代会長に 尾馬博貴氏就任
副会長に晴山良一氏、中上一登氏、中新井田氏就任
- 令和 5 年 7 月 第 16 回上級救命講習を 4 年ぶりに開催
- 令和 5 年 9 月 管内小学校 4 校に義援金を寄贈
- 令和 6 年 3 月 能登半島地震における被災法人会へ義援金 10 万円を贈呈

公益社団法人久慈法人会
社団化40周年記念

公開講演会



«講師プロフィール»

零石に地酒を作りたい！ “地酒作りへの挑戦！！”

1969年 岩手県岩手郡零石町出身 (54歳)

1988年 高校卒業後、自動車メーカーに就職

2021年 専業農家として就農 (50歳)

2023年 (株)砂壁製米舎設立

※2019年～4年連続モンドセレクション金賞受賞

演題：明日への希望

それは常に挑戦し続けること

講師：砂 壁 純 也 氏 (株式会社砂壁製米舎 代表取締役社長)

高校卒業後に自動車メーカーに就職。

おりしも当時の日本酒ブームに、日本酒の奥深さを知る。その後、酒米農家や（株）南部美人の久慈社長との出会いにより、自ら海外視察を敢行し日本酒の可能性を確信するとともに、その原料となる酒米栽培に強い興味を抱く。

50歳で専業農家として就農。2023年(株)砂壁製米舎を設立し、現在、県内の酒蔵4社と契約栽培を結び酒米の栽培に加え、アメリカハワイ州の酒蔵との契約栽培を開始する等、会社設立数年で大きく確かな実績を上げている砂壁氏。

しかし、専業農家への転身（挑戦）にはリスクを伴ったはず。砂壁氏を突き動かしたものは何か。国内外で飛躍する砂壁氏の原動力、挑戦とは何かについて学びたいと思います。

高度障がい保障
傷害後遺障がい保障
死亡保障

傷害休業費用保障
傷害医療費用保障

入院保障

難攻不落

傷害通院保障
疾病入院医療費用保障
疾病入院医療一時金保障

事業継続・事業承継相談費用保障
会社役員賠償責任保障

経営者さまを取りまくリスクは一つではありません。
多くのリスクに対応するためにはいくつもの保障が必要です。
重責を担う経営者さまを守る、
数々の安心を一つにまとめた総合保障をぜひお役立てください。

※保障の組み合わせには、所定の制限があります。保障内容について、詳しくは「設計書[契約概要]」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の大さな傘を

法人会会員のみなさまに

経営者大型総合保障制度 企業保障プラン 総合型V + 一時金型Mタイプ

(大同生命の定期保険+AIG損保のベーシック傷害保険) *Premium*

(大同生命の無配当入院一時金保険)

○大同生命の商品の正式名称は次のとおりです。

総合型V:大同生命の無配当年満期定期保険(無解約払戻金型) または大同生命の無配当歳満期定期保険(解約払戻金抑制割合指定型)

Mタイプ:大同生命の無配当入院一時金保険(無解約払戻金型)



大同生命保険株式会社

きた東北支社 盛岡営業部/
岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1(マリオス12F)
TEL 019-624-3427



AIG AIG損害保険株式会社

八戸支店/
青森県八戸市三日町2(明治安田生命八戸ビル4F)
TEL 0178-24-1271

○この資料は2023年6月現在の商品内容に基づいて記載しており、将来変更となることがあります。

○この制度は、法人会の会員のみご加入いただける制度です。ご加入後に法人会を退会された場合は、保険料の引き上げや損害保険部分の解約等のお取扱いとなることがあります。

○この広告は、保険商品の内容のすべてが記載されているものではありません。ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。また、ご不明の点などございましたら、引受保険会社または取扱者にお問い合わせください。



アフラックは、1983年より 「法人会福利厚生制度」を 受託しています。

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
アフラックは、
そのお手伝いをする存在であり続けます。



法人会がん保険制度
法人会医療保険制度

「生きる」を創る。

Aflac

〈引受保険会社〉

アフラック 盛岡支社

法人会フリーダイヤル **0120-876-505**

※今後の対応は担当の
募集代理店が行います。

御 礼

社団化40年を迎える節目にあたり、更なる飛躍を期すために記念事業を行おうと創立40周年記念事業実行委員会を立ち上げ、度重なる会議や打合せを行ってまいりました。

一連の記念行事にご多忙のところご臨席を賜りましたご来賓の方々を始め役員、会員の皆様から多くのご協力を頂きましたことに厚く御礼を申し上げます。

当久慈法人会は多くの皆様からご協力を頂きながらこれまでその設立目的に沿った活動を継続して参りました。歴代の会長が伝統的に会員の拡大に熱心に取り組み、その結果地域の皆様の納税意識の高揚に寄与してきたものと自負しています。多くの先輩方から引き継いできたこの想いをこれからも当会の良き風土としてこれからも末永く繋いでいきたいと思います。

これまででも、そして本日も誠に有難うございました。

社団化40周年記念事業実行委員長 晴山 良一

■社団化40周年記念事業 実行委員会

・委員長	晴山 良一	
・副委員長	中上 一登	中新井田 聰
・委 員	嵯峨 壱朗	葛巻 一幸
	岩城 元	小倉 徹也
	小泉 好明	谷村 秀
	一沢 美保子	対馬 豊子
	三河 えり子	
・専務理事	斎藤 豊	
・事務局	熊谷 明	門ノ澤 奈津子

■発行日 / 令和6年6月21日発行

■発行者 / 公益社団法人久慈法人会

〒028-0051 久慈市川崎町16-13

電話 0194-52-2273 FAX 0194-52-0933
